

徳島大学工学部 正員 ○ 定井喜明
 尼崎市役所 正員 長井真也
 エコー建設コンサルタント 榎 義嗣

§1. 概要 建設省四国地方建設局が、昭和53年度実施した「四国のみち」の保全整備に関する住民意識調査結果を利用して頂き、「四国のみち」に対する住民の意識と要望などから、住民の選択したルート、利用コースおよび利用者構成などの関係を解明し、「四国のみち」の保全整備計画と関連施設整備の指針を析出・示唆したものである。

§2 アンケート調査内容 アンケート調査は、四国4県と大阪府、兵庫県、和歌山県、岡山県、滋賀県、広島県および大分県を対象として、四国内には1,008票を、四国外には504票を人口比で各府県および各市に割り振るとともに年齢構成と性別を配慮してサンプリングを行なっている。そして、有効サンプル数として、四国内905票(89.8%)四国外345票(68.5%)計1,250票(82.3%)を得たものである。質問項目は、個人属性、日常の歩きと歩きを中心としたレクの実態、レクとしての歩きの目的と欲求種目、四国のイメージ、四国の名所・旧跡と遍路の認知度、四国八十八か所霊場の評価、「四国のみち」の要望ルート内容・景観、利用コース(日数)、同行者数(利用者構成)など16項目に及び、多岐複数選択形式となっている。

§3 クロス集計による利用コース特性分析 「四国のみち」の利用コース別の利用者構成と要望ルート内容の特性をクロス集計分析結果から求めたのが表-1である。この表から、「四国のみち」の利用者ニーズの主流は、「家族づれ」で、「文化・史跡をめぐるみち」を、「2~3日コース」あるいは「1週間コース」として利用したいとするものであるといえる。つまり、「四国のみち」は、「遍路みちを中心とする文化・史跡めぐりのみち」に「海浜を組み込んだみち」を1日コース、2~3日コース、1週間コースの組合せとして、家族づれで利

表-1 「四国のみち」の利用コース別特性一覽

利用コース 区分	多い 国内 行き 帰還				多い 海外 へ			
	利用者の人数	利用者の人数	利用者の人数	利用者の人数	利用者の人数	利用者の人数	利用者の人数	利用者の人数
1. 徒歩保護	1人	1人	1人	1人	通達のある 足元のみ	通達のみ 風情のある 足元のみ	通達のみ 風情のある 足元のみ	通達のみ 風情のある 足元のみ
2. 一日コース	学校・職場 の仲間	家族	2~3人の友達 学校・職場の 仲間、有休 会、親戚など	2~3人の友達 どうし	——	文化財・史跡 をめぐりながら 通達のみ 通達のみ	——	通達のみ 通達のみ
3. 二・三日 コース	2~3人の友達 どうし	家族	2~3人の友達 どうし	2~3人の友達 どうし	——	文化財・史跡 をめぐりながら 通達のみ 通達のみ	——	通達のみ 文化財・史跡 をめぐりながら 通達のみ
4. 一週間 コース	1人 2~3人の友達 どうし	2~3人の友達 どうし	学校・職場の 仲間、親戚の 仲間	家族	——	同上	——	同上
5. 内陸一周 コース	——	家族	1人 趣味・研究の 仲間	家族	——	同上	——	同上
6. 少しづつ利用 して四国一周	家族	家族	——	家族	——	文化財・史跡 をめぐりながら	——	通達のみ 通達のみ

用し易いようにルートの内容・景観の選定、ルートの幾何学的設計、利用コースの区分配置・連結ならびに沿道レク施設宿泊施設を整備すべきであると判断される。

§4 数量化理論Ⅱ類による意識構造分析 アンケート調査の4アイテム41カテゴリーを四国内に、また14アイテム102カテゴリーを四国外に対して数量化理論Ⅱ類を適用し、それぞれオI軸とオII軸およびオI軸とオII軸についてス次元上にプロ

図-1 四国内の意識構造

図-2 四国外の意識構造

図-3 四国内の意識構造

図-4 四国外の意識構造

図-5 四国内の意識構造

図-6 四国外の意識構造

図-7 四国内の意識構造

図-8 四国外の意識構造

図-9 四国内の意識構造

図-10 四国外の意識構造

図-11 四国内の意識構造

図-12 四国外の意識構造

図-13 四国内の意識構造

図-14 四国外の意識構造

図-15 四国内の意識構造

図-16 四国外の意識構造

図-17 四国内の意識構造

図-18 四国外の意識構造

図-19 四国内の意識構造

図-20 四国外の意識構造

図-21 四国内の意識構造

図-22 四国外の意識構造

図-23 四国内の意識構造

図-24 四国外の意識構造

図-25 四国内の意識構造

図-26 四国外の意識構造

ットしたのが、図-1と図-2である。四国内では図-1に示したように、みちの利用評価軸によって三つの利用評価群、即ち、心情的、ハイキング的、探検的利用評価群に分かれる。また四国外では図-2に示したように、みちへの志向軸によって、文化教養、歴史志向、自然教養、自然志向の四つの群に分かれる。これらを総合し、それらの各分に属するカテゴリー特性を示すと、表-2のように、大きくは、二つ、小さくは、四つのタイプの「四国のみち」へのニーズに分かれる。従って、それぞれの特性に適合した整備が要請される。

§5 AID法によるルート特性分析 要望率の高い五つのルートに対し、AID法を適用して、その要望率に影響する要因分析を行なった。史跡をめぐるみちに対する一例(四国内)を図-3に示す。五つのルートに対する要望率の最高のグループAと次位のグループBのグループ特性を示すと、表-3のとおりであり、この特性に適合するよう、それぞれのルートを整備することが示唆される。

§6 数量化理論Ⅱ類による利用者構成の特性分析

アンケート調査の28アイテム62カテゴリーの要因を用い、外的基準を利用者構成の「家族づれ」と「その他」、「2-3人の友達どうし」と「その他」ならびに「1人」と「その他」の三つに対し、四国内と四国外に分けて合計六種類の数量化理論Ⅱ類による判別分析を行なった。その結果を表-4に示す。この表からわかるように「家族」で利用する人には、四国内外とも「30～55才」の年令層が多いので沿道関連施設などそれに適合する整備が要請される。また「2-3人友達どうし」で利用する者には、30才以下の若者が多く、四国のイメージを人情とする傾向があるので、スポーツができ地元の人々と交流ができる民宿などが望まれる。「1人」で利用する人は、四国内は30才以下で活動型、四国外では思索型の人で四国のイメージは人情とする人が多いから、一人で四国のみちを利用する者のためにはマラソンなどができるみちと、村祭り郷土芸能にふれ四国の文化と歴史ならびに人情にふれるみちの二種類の提供が勧告される。

§7 あとがき 以上、表-1の利用コース特性表-2と表-3のルート特性、表-4の利用者構成特性から洞察して「四国のみち」のルート選定、利用者コースの配置を行なえば、住民(利用者)ニーズに適合した「四国のみち」が建設される。最後に、関係資料を心よく提供貸与して下さい建設省四国地方建設局に深甚の謝意を述べておきたい。

参考文献：建設省四国地方建設局；四国のみち保全整備計画調査報告書，昭和54年3月

表-2 意識構造からみた「四国のみち」分類特性

みち分類	要望グループ特性	要望ルート	利用コースと利用者構成
運動・自然鑑賞のみち	活動的・ハイキング的・探検的・自然志向	自然の中のみち、尾張のみち峠道	一日コース、2-3人の友人、家族、学校、職場の仲間
歴史・文化巡歴のみち	歴史・文化を巡る歩き、山歩型	歴史をたどるのみち、尾張のみち、尾張のみち	一日コース、2-3日コース、家族、趣味、研究の仲間

図-3 「史跡をめぐる道」(四国内)

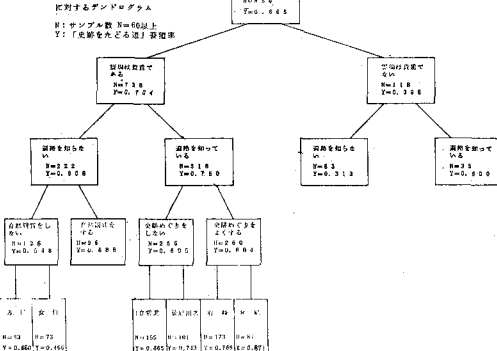


表-3 「史跡をめぐる道」に対する五つのルートのグループ特性一覧表

要望しいるルート	要望グループ	要望率	人数	特性
1. 史跡をめぐるのみち	内	A	87	史跡は重要である。史跡を知っている。史跡めぐりをしたい。
		B	177	史跡は重要である。史跡を知っている。史跡めぐりをしたい。
	外	A	849	史跡を知っている。史跡めぐりをしたい。
		B	681	史跡を知っている。史跡めぐりをしたい。
2. 歴史をたどるのみち	内	A	537	史跡を知っている。史跡めぐりをしたい。
		B	627	史跡を知っている。史跡めぐりをしたい。
	外	A	865	史跡を知っている。史跡めぐりをしたい。
		B	721	史跡を知っている。史跡めぐりをしたい。
3. 無辺のみち	内	A	785	史跡を知っている。史跡めぐりをしたい。
		B	668	史跡を知っている。史跡めぐりをしたい。
	外	A	762	史跡を知っている。史跡めぐりをしたい。
		B	630	史跡を知っている。史跡めぐりをしたい。
4. 自然のイメージをたどるのみち	内	A	818	史跡を知っている。史跡めぐりをしたい。
		B	541	史跡を知っている。史跡めぐりをしたい。
	外	A	738	史跡を知っている。史跡めぐりをしたい。
		B	508	史跡を知っている。史跡めぐりをしたい。
5. 自然ある文化道	内	A	633	史跡を知っている。史跡めぐりをしたい。
		B	573	史跡を知っている。史跡めぐりをしたい。
	外	A	524	史跡を知っている。史跡めぐりをしたい。
		B	553	史跡を知っている。史跡めぐりをしたい。

(注) AID 法による、グループ人数 四国内60人以上 四国外30人以上。

表-4 数量化理論Ⅱ類による「四国のみち」利用者構成の判別結果一覧表

利用者構成	地域	要望率(%)	人数	主要判別要因	判別の主要判別カテゴリー
1. 家族	四国内	38.6	338	1. 年齢 2. 利用コース 3. 利用コース(一日コース) 4. 利用コース(少しづつ) 5. 家族	1. 一日コースで利用 2. 30-55才 3. 週末に少しづつ利用 4. 30-55才 5. 第一・第二・第三・第四・第五・第六・第七・第八・第九・第十・第十一・第十二・第十三・第十四・第十五・第十六・第十七・第十八・第十九・第二十・第二十一・第二十二・第二十三・第二十四・第二十五・第二十六・第二十七・第二十八・第二十九・第三十・第三十一・第三十二・第三十三・第三十四・第三十五・第三十六・第三十七・第三十八・第三十九・第四十・第四十一・第四十二・第四十三・第四十四・第四十五・第四十六・第四十七・第四十八・第四十九・第五十・第五十一・第五十二・第五十三・第五十四・第五十五・第五十六・第五十七・第五十八・第五十九・第六十・第六十一・第六十二・第六十三・第六十四・第六十五・第六十六・第六十七・第六十八・第六十九・第七十・第七十一・第七十二・第七十三・第七十四・第七十五・第七十六・第七十七・第七十八・第七十九・第八十・第八十一・第八十二・第八十三・第八十四・第八十五・第八十六・第八十七・第八十八・第八十九・第九十・第九十一・第九十二・第九十三・第九十四・第九十五・第九十六・第九十七・第九十八・第九十九・第一百
	四国外	34.5	176	1. 年齢 2. 利用コース 3. 利用コース(少しづつ) 4. 家族	1. 一日コースで利用 2. 30-55才 3. 週末に少しづつ利用 4. 30-55才 5. 第一・第二・第三・第四・第五・第六・第七・第八・第九・第十・第十一・第十二・第十三・第十四・第十五・第十六・第十七・第十八・第十九・第三十・第三十一・第三十二・第三十三・第三十四・第三十五・第三十六・第三十七・第三十八・第三十九・第四十・第四十一・第四十二・第四十三・第四十四・第四十五・第四十六・第四十七・第四十八・第四十九・第五十・第五十一・第五十二・第五十三・第五十四・第五十五・第五十六・第五十七・第五十八・第五十九・第六十・第六十一・第六十二・第六十三・第六十四・第六十五・第六十六・第六十七・第六十八・第六十九・第七十・第七十一・第七十二・第七十三・第七十四・第七十五・第七十六・第七十七・第七十八・第七十九・第八十・第八十一・第八十二・第八十三・第八十四・第八十五・第八十六・第八十七・第八十八・第八十九・第九十・第九十一・第九十二・第九十三・第九十四・第九十五・第九十六・第九十七・第九十八・第九十九・第一百
2. 2-3人の友達どうし	四国内	39.7	358	1. 年齢 2. 利用コース 3. 利用コース(一日コース) 4. 利用コース(少しづつ) 5. 家族	1. 一日コースで利用 2. 30-55才 3. 週末に少しづつ利用 4. 30-55才 5. 第一・第二・第三・第四・第五・第六・第七・第八・第九・第十・第十一・第十二・第十三・第十四・第十五・第十六・第十七・第十八・第十九・第三十・第三十一・第三十二・第三十三・第三十四・第三十五・第三十六・第三十七・第三十八・第三十九・第四十・第四十一・第四十二・第四十三・第四十四・第四十五・第四十六・第四十七・第四十八・第四十九・第五十・第五十一・第五十二・第五十三・第五十四・第五十五・第五十六・第五十七・第五十八・第五十九・第六十・第六十一・第六十二・第六十三・第六十四・第六十五・第六十六・第六十七・第六十八・第六十九・第七十・第七十一・第七十二・第七十三・第七十四・第七十五・第七十六・第七十七・第七十八・第七十九・第八十・第八十一・第八十二・第八十三・第八十四・第八十五・第八十六・第八十七・第八十八・第八十九・第九十・第九十一・第九十二・第九十三・第九十四・第九十五・第九十六・第九十七・第九十八・第九十九・第一百
	四国外	45.2	146	1. 年齢 2. 利用コース 3. 利用コース(一日コース) 4. 利用コース(少しづつ) 5. 家族	1. 一日コースで利用 2. 30-55才 3. 週末に少しづつ利用 4. 30-55才 5. 第一・第二・第三・第四・第五・第六・第七・第八・第九・第十・第十一・第十二・第十三・第十四・第十五・第十六・第十七・第十八・第十九・第三十・第三十一・第三十二・第三十三・第三十四・第三十五・第三十六・第三十七・第三十八・第三十九・第四十・第四十一・第四十二・第四十三・第四十四・第四十五・第四十六・第四十七・第四十八・第四十九・第五十・第五十一・第五十二・第五十三・第五十四・第五十五・第五十六・第五十七・第五十八・第五十九・第六十・第六十一・第六十二・第六十三・第六十四・第六十五・第六十六・第六十七・第六十八・第六十九・第七十・第七十一・第七十二・第七十三・第七十四・第七十五・第七十六・第七十七・第七十八・第七十九・第八十・第八十一・第八十二・第八十三・第八十四・第八十五・第八十六・第八十七・第八十八・第八十九・第九十・第九十一・第九十二・第九十三・第九十四・第九十五・第九十六・第九十七・第九十八・第九十九・第一百
3. 1人	四国内	19.7	178	1. 年齢 2. 利用コース 3. 利用コース(一日コース) 4. 利用コース(少しづつ) 5. 家族	1. 一日コースで利用 2. 30-55才 3. 週末に少しづつ利用 4. 30-55才 5. 第一・第二・第三・第四・第五・第六・第七・第八・第九・第十・第十一・第十二・第十三・第十四・第十五・第十六・第十七・第十八・第十九・第三十・第三十一・第三十二・第三十三・第三十四・第三十五・第三十六・第三十七・第三十八・第三十九・第四十・第四十一・第四十二・第四十三・第四十四・第四十五・第四十六・第四十七・第四十八・第四十九・第五十・第五十一・第五十二・第五十三・第五十四・第五十五・第五十六・第五十七・第五十八・第五十九・第六十・第六十一・第六十二・第六十三・第六十四・第六十五・第六十六・第六十七・第六十八・第六十九・第七十・第七十一・第七十二・第七十三・第七十四・第七十五・第七十六・第七十七・第七十八・第七十九・第八十・第八十一・第八十二・第八十三・第八十四・第八十五・第八十六・第八十七・第八十八・第八十九・第九十・第九十一・第九十二・第九十三・第九十四・第九十五・第九十六・第九十七・第九十八・第九十九・第一百
	四国外	19.1	62	1. 年齢 2. 利用コース 3. 利用コース(一日コース) 4. 利用コース(少しづつ) 5. 家族	1. 一日コースで利用 2. 30-55才 3. 週末に少しづつ利用 4. 30-55才 5. 第一・第二・第三・第四・第五・第六・第七・第八・第九・第十・第十一・第十二・第十三・第十四・第十五・第十六・第十七・第十八・第十九・第三十・第三十一・第三十二・第三十三・第三十四・第三十五・第三十六・第三十七・第三十八・第三十九・第四十・第四十一・第四十二・第四十三・第四十四・第四十五・第四十六・第四十七・第四十八・第四十九・第五十・第五十一・第五十二・第五十三・第五十四・第五十五・第五十六・第五十七・第五十八・第五十九・第六十・第六十一・第六十二・第六十三・第六十四・第六十五・第六十六・第六十七・第六十八・第六十九・第七十・第七十一・第七十二・第七十三・第七十四・第七十五・第七十六・第七十七・第七十八・第七十九・第八十・第八十一・第八十二・第八十三・第八十四・第八十五・第八十六・第八十七・第八十八・第八十九・第九十・第九十一・第九十二・第九十三・第九十四・第九十五・第九十六・第九十七・第九十八・第九十九・第一百